

令和7年度補正予算（案）（3月補正）の概要

○ 一般会計（第9号）

歳入歳出予算それぞれ180,735千円を増額し、総額を11,185,424千円とするものです。

（歳入）

① 地方交付税（192,410千円）

地方交付税のうち「普通交付税」について、国による追加交付に伴う再算定により令和7年度の普通交付税の額が変更交付決定したので、増額補正します。

② 自立支援給付費等負担金・障害児入所給付費等負担金【国・県】（29,058千円）

歳出の自立支援給付費に対する国が1/2、県が1/4の負担金です。

③ 教育・保育給付費負担金【国・県】（62,282千円）

歳出の教育・保育給付費における公定価格に対して一部が負担されるものです。

（歳出）

① 財政調整基金積立金（219,000千円）

将来の財政需要に備え、積み立てるものです。

② 自立支援給付費（37,583千円）

障害サービスの報酬単価の改定及び受給者が増加したことに伴い、増額するものです。

③ 教育・保育給付費（85,549千円）

国の交付要綱等の一部改正による公定価格の変更に伴い、増額するものです。

※歳出の各予算科目の減については、事業費確定に伴う予算の減になります。

○ 特別会計及び事業会計

○ 国民健康保険特別会計（第3号） ○ 後期高齢者医療特別会計（第3号）

補正予算額 △217,114千円 補正予算額 6,674千円

○ 介護保険特別会計（第4号）

補正予算額 △63,523千円